

あおはる 日記

町内の中学校の
部活を紹介します



部活動への参加率は、ほぼ100%

「部活、楽しい!」「サッカー大好き!」春木中学校サッカー部(2年生11人、1年生15人の総勢26人)を取材しました。



春木中学校 サッカ一部

- 顧問 宮本 隆太 先生
富士 聡一郎先生
- 部長 櫻井 紘人さん



以前から、「春木中学校のサッカー部は強い」という話をよく聞いていたので、ハードな練習をしているのかと取材に臨みましたが、一年生と二年生、さらに顧問の宮本先生と富士先生も部員らの練習に加わって、予想外の和やかな雰囲気で行われていました。

部長の櫻井さんは、「チームの強みは、各自で自主的にミーティングが行えることです。試合の前だけでなく、練習中も自分の考えを伝えたり、相手の意見を聞いたりしているのが、チームワークには自信があります」と胸を張って話します。

普段の練習では、試合での場面を想定して「スペースを見つけて、効果的な守備と攻撃を考える」ということを意識しているとのこと。実際、練習の様子を観ていると、ボールを持っていないときにスペースに入る動きがよく普通にできている部員が多く、レベルの高さを感じます。

この日の最後の練習は、二年生対一年生の紅白戦です。

早速、各チームでミーティングが行われ、キックオフ。試合は、高校サッカーで話題のロングスローをする部員がいいるなど、観戦していて楽しめるレベルのゲーム内容。結果は、同点でPK戦となり、最後は、一年生キーパー伴野俊太郎さんのフライングセーブで一年生チームの勝利となりました。

顧問の宮本先生は、「中学校サッカーでは、部活動とクラブチームとのダブル登録ができない中で、彼らは部活動を選択しています。まずは、部活動でしか学べない貴重な経験を積んで欲しい。そして、仲間と共に豊かな人間性を育みつつ、生涯を通してサッカーを楽しんでもらいたい」と部員らへの期待を語ってくれました。

春木中学校サッカー部の強さの秘密は、日常的なミーティングにより磨かれた「コミュニケーション能力の高さ」にあります。部活動を通して培われたこのスキルは、部員らにとって必ず人生の糧となることでしょう。

今月のPICKUP

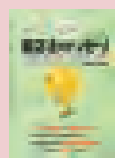
《一般向け》



『日本人の健康を社会科学で考える』
小塩 隆士 著



『家庭科3だった私がバッグも帽子も小物も100%自分サイズで手作りしました。』
津田 蘭子 著



『英文法のトリセツ ことごとん攻略編』
阿川 イチロウ 著



『夜が明けたら、いちばんに君に会いに行く』
汐見 夏衛 著

4月の休館日
毎週火曜日と26日(月)
※新型コロナウイルス感染症の状況によって、休館日を変更する場合があります。

●新着図書

●一般向け

『夜が明けたら、いちばんに君に会いに行く』 汐見 夏衛 著

『英文法のトリセツ ことごとん攻略編』 阿川 イチロウ 著

『家庭科3だった私がバッグも帽子も小物も100%自分サイズで手作りしました。』 津田 蘭子 著

『日本人の健康を社会科学で考える』 小塩 隆士 著

《児童書・絵本》



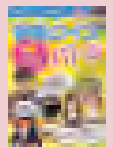
『ブラッカムの爆撃機』
ロバート・ウェストール作、
宮崎 駿 編



『霧のむこうのふしぎな町 地下室からのふしぎな旅 天井うらのふしぎな友だち』
柏葉 幸子 作



『わたしたちの地球環境と天然資源① 水』
本間 慎 監修



『みんなでもりあがる! 学校クイズバトル』
学校クイズ研究会 編



『きみが、この本、読んだならとまどう放課後編』
森川 成美 作

『日本史「今日は何の日」事典』
吉川 弘文館編集部 編

●児童書・絵本

『霧のむこうのふしぎな町 地下室からのふしぎな旅 天井うらのふしぎな友だち』
柏葉 幸子 作

『ブラッカムの爆撃機』
ロバート・ウェストール作、宮崎 駿 編

『きみが、この本、読んだなら とまどう放課後編』
森川 成美 作

『みんなでもりあがる! 学校クイズバトル』
学校クイズ研究会 編

『わたしたちの地球環境と天然資源① 水』
本間 慎 監修

図書館だより

◎問い合わせ

町立図書館(町民会館内)
☎0561・38・2900